

「エコカルティエ認証」

持続可能なまちづくりによって質の高い暮らしを実現することを目的にフランス住宅省は、エコカルティエ認証（環境地区認証）を推進しています。

本認証制度は、フランス国内の主に自治体を対象としており、2016年までに、800の都市が賛同、353プロジェクトがエントリーし、51地区が認証を取得するなど、フランスにおける持続可能なまちづくりを推進する制度として実績を誇ります。

認証取得にあたり、①事業の推進体制、②生活環境、③地域経済、④環境の4つのテーマ、20の指標から審査が行われます。

＜エコカルティエ認証 審査項目＞

① 事業の推進体制
1. 人々のニーズに応える事業 2. 事業期間を通じてのマネジメント 3. 事業期間を通じて財政面への配慮 4. 利用者の慣行と管理者への配慮 5. 継続して評価改善する体制
② 生活環境
6. 既存の都市との融合、適切な密度 7. 助け合いながら生活できる環境 8. 安全で健康的な生活環境 9. 景観や建築物に配慮した都市 10. 地域の資産、歴史、土地の振興
③ 地域経済
11. バランスのとれた地域経済 12. 多様な地域の機能の配置 13. 資源利用を最適化、地産地消 14. 徒歩・自転車・公共交通促進 15. ITを活用したスマートシティ
④ 環境と気候
16. 気候変動リスクへの取組 17. 省エネルギー・再生可能エネルギーの推進 18. 廃棄物の削減、有効利用 19. 水資源の保全、節水の促進 20. 生物多様性、自然環境の保全